

〔令和6年度 伊勢市下水道事業会計決算の概要〕

本年度の下水道事業は、生活環境の改善や河川等公共用水域の水質保全を図るための汚水整備事業及び市街地の浸水被害を軽減するための雨水整備事業並びに下水道施設の老朽化及び防災対策のための更新・改築を計画的に実施しました。

下水道の整備については、流域関連公共下水道の第5期事業に係る汚水幹線築造及び管渠の画整備工事等を行いました。雨水対策としては、勢田川流域等浸水対策実行計画、下水道施設の更新・改築については、下水道ストックマネジメント計画等に基づき事業を進めました。

汚水整備事業は、流域関連公共下水道区域において汚水管渠を10,784m、マンホールポンプを2箇所整備し、汚水管渠布設延長は、宇治・中村特定環境保全公共下水道区域と合わせて506,591mとなりました。

雨水整備事業は、桧尻第2排水区桧尻2号雨水幹線排水路の築造工事を進めるとともに、黒瀬ポンプ場ポンプ増設工事を行いました。

下水道施設の更新・改築については、吹上ポンプ場他2施設の機械・電気設備の更新工事を進めるとともに、桜橋第1ポンプ場耐震工事等を行いました。

また、災害時におけるライフラインの復旧拠点となる上下水道部庁舎を建設するため、庁舎建設工事に着手しました。

1. 経営成績 (単位：千円)

収益的収入	3,920,499
収益的支出	3,637,980
当年度純利益	282,519
当年度未処分利益剰余金	282,519

※ 議会の議決により、当年度未処分利益剰余金は資本的支出の財源として、減債積立金に積立しました。

2. 財政状態 (単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
資 産	77,172,545	負 債	67,644,562
固定資産	74,794,737	固定負債	33,304,949
流動資産	2,377,808	流動負債	3,515,170
		繰延収益	30,824,443
		資 本	9,527,983
		資 本 金	8,470,727
		剰 余 金	1,057,256
		資本剰余金	774,737
		利益剰余金	282,519
合 計	77,172,545	合 計	77,172,545

3. 一般会計繰入金

単位：千円

基準内繰入	1,676,016
基準外繰入	353,984
合 計	2,030,000

4. 業務量の概要

項 目	令和6年度	令和5年度	比 較	
			増・(△)減	比 率
行政区域内人口 A 人	118,179	119,706	△1,527	98.7%
処理区域面積 ha	2,038.5	1,998.2	40.3	102.0%
污水管渠布設延長 m	506,591	495,807	10,784	102.2%
処理区域内戸数 戸	34,114	33,298	816	102.5%
処理区域内人口 B 人	74,846	73,068	1,778	102.4%
水洗化戸数 戸	29,420	28,372	1,048	103.7%
水洗化人口 C 人	63,460	61,667	1,793	102.9%
普及率 B/A %	63.3	61.0	2.3	—
水洗化率 C/B %	84.8	84.4	0.4	—
処理水量 D m ³ /年	6,801,441	6,911,830	△110,389	98.4%
有収水量 E m ³ /年	7,185,644	7,053,427	132,217	101.9%
有収率 E/D %	105.6	102.0	3.6	—
雨水管渠布設延長 m	12,270	12,270	0	100.0%
ポンプ場稼動時間 H/年	1,811.3	2,223.9	△412.6	81.4%

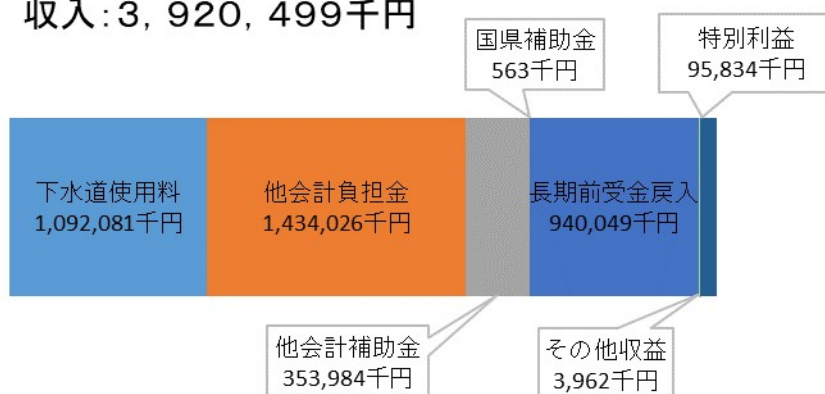
【下水道事業の収支】

1. 収益的収支（税抜き）

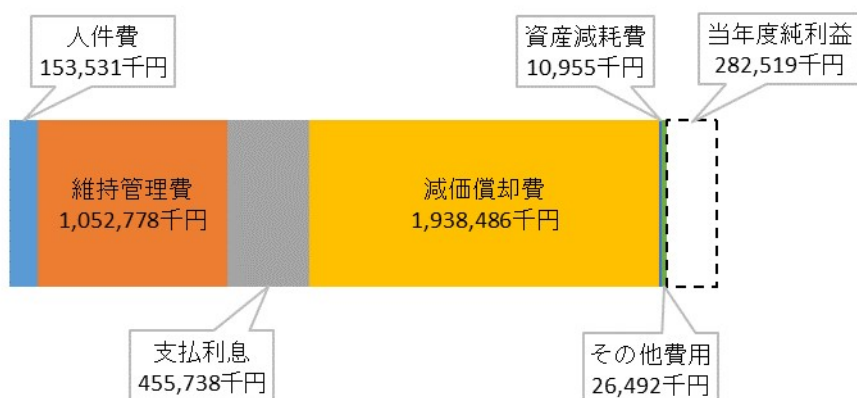
収益的収入…施設の維持管理費等、下水道事業の経営に必要な経費（収益的支出）の財源。利用者に負担いただく下水道使用料や一般会計繰入金（他会計負担金、他会計補助金）、国県補助金、長期前受金戻入、特別利益等で構成しています。

収益的支出…下水道使用料、一般会計繰入金等（収益的収入）を財源として、下水道事業を経営していくために必要な経費。施設の維持管理費、人件費、施設の建設等に要した借入金の支払利息、減価償却費等で構成しています。

収入: 3, 920, 499千円



支出: 3, 637, 980千円

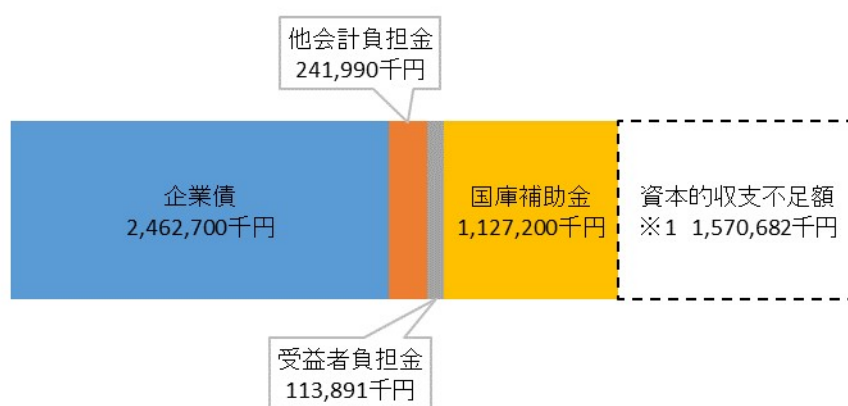


2. 資本的収支（税込み）

資本的収入…施設の建設改良及び建設改良にかかる企業債償還金（資本的支出）の財源。企業債、一般会計繰入金（他会計負担金）、受益者負担金、国庫補助金で構成しています。

資本的支出…企業債や国庫補助金、受益者負担金等（資本的収入）を財源として、将来の経営活動に備えて行う施設・設備の建設改良や企業債の償還にかかる事業費。建設改良費、企業債償還金で構成しています。

収入: 3, 945, 781 千円



支出: 5, 510, 810 千円



※1 資本的収入額が資本的支出額に不足する額（翌年度繰越額にかかる財源充当額 5, 653 千円を除く。）1, 570, 792 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 183, 997 千円、過年度分損益勘定留保資金 676, 384 千円、当年度分損益勘定留保資金 710, 411 千円で補填しました。

※2 建設改良費は、令和 5 年度繰越分 1, 008, 420 千円、令和 6 年度現年分 2, 624, 670 千円の合計。